

令和4年度

# 事業計画書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

公益財団法人岩手県国際交流協会

## 1 基本方針

本県の在住外国人数（住民登録者数）は、東日本大震災の影響で一時的に急減し、その後、ベトナム等アジア圏出身の技能実習生の増加が続いていたが、現在は、令和2年はじめからの新型コロナウイルス感染症の影響による入国制限等によって減少傾向となっている。

また、本県を訪れる外国人観光客は、花巻空港の国際定期便化等により急増していたが、定期便の休止等により大きく減少している。一方、今後は国の新規入国制限の緩和に伴う外国人技能実習生や外国人留学生の増加、あるいは近い将来の国際リニアコライダーの実現など、外国人受入の機会が増加していくものと予想される。

本県においては、これら国際交流環境の変化に対応すべく、各地域における外国人受入体制整備や国際化推進の取組の必要性が高まっており、同時に当協会が果たす役割への期待感も一層高まっている。

こうした中、当協会においては、令和元年度を初年度とする長期ビジョンに基づき各種施策を順次展開しており、昨年度においては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、各種イベントの縮小やオンライン実施、延期、中止など事業計画の変更を余儀なくされたが、概ね計画通り事業を推進することができた。

令和4年度においても引き続き、「働く外国人支援プロジェクト、多文化共生地域づくりプロジェクト」により、外国人労働者の生活上の課題やニーズに応えるとともに、外国人が働きやすい地域社会の構築を目指す。

また、事業実施に当たっては、今後ともオンラインにより、県内一円からの参加が可能とするよう進めていくこととし、次の3つの柱に沿って取組を進める。

なお、取組の推進に当たっては、職員の能力開発などによる組織力の向上や賛助会員の増加などによる財政基盤強化を図るとともに、県や市町村、市町村国際交流協会、関係団体等との連携強化を進めながら、効率的かつ効果的な組織運営と事業実施に努める。

### 1 「地域に根ざした国際交流・理解の推進」

各地域の特徴を生かし地域に根ざした国際交流・理解の取組を推進するため、国際交流センターの情報提供等の充実を図るほか、市町村、市町村国際交流協会等の職員を対象とした研修等を通じて、専門知識や最新情報の提供、国際交流関係団体に対する資金助成などの事業を企画・実施する。

また、ホームページなどのデジタル機能の強化を図るため、ホームページの改修・システム変更等コンテンツ、デザインのリニューアルを進める。

併せて、県国際交流員（CIR）が週1日程度協会に勤務し、県民や在住外国人との連携・交流促進等を図ることで、国際交流センターの利活用を促進する。

### 2 「多文化共生の地域づくり」

多様な文化を尊重し合い、日本人県民と外国人県民等が共に暮らしやすい環境の整備を図るため、「いわて外国人県民相談・支援センター」を拠点に幅広い相談に対応するとともに、地域交流イベント等の開催時における外国人相談や情報提供、並びに、災害時対応や医療機関受診時の受入など外国人労働者受入体制整備のための事業を企画・実施する。

また、令和3年度から文化庁の「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」を導入し取り組んでいる「地域日本語教育推進事業」については、新たに、日本語教室の開設サポートや外国人県民等を対象に日本語講座を開催する。

併せて、岩手県、秋田県、山形県と連携して、新規事業「なか東北連携」による地域日本語教育専門人材養成事業を3県の大学（岩手大学、国際教養大学、山形大学）、国際交流協会及びNPOと連携して取り組んでいく。

### 3 「次代を担う人づくり」

グローバルな視点を持つ人材による活力ある地域づくりを目指し、「いわてグローバル人材育成推進協議会」の事業として、県内で学ぶ学生の海外派遣や留学支援、高度人材としての外国人留学生の県内就職支援などを行う。

また、県内留学生及び海外留学を希望する学生について、就職に対しての知識、情報、意識などについて把握し、今後の就職支援等の具体的な取組みの資料とするための実態調査の検討を行う。

## II 事業計画

### 1 地域に根ざした国際交流・理解の推進

各地域の特徴を生かし地域に根ざした国際交流・理解の取り組みを推進します。

《長期ビジョン関連プロジェクト》

#### グローバル人材育成プロジェクト

(注1：各事業の施策番号は長期ビジョンの施策番号に対応)

(注2：【】は各年度当初予算額。県委託・県補助については、県の当初予算が審議中のため未定としているもの)

(注3：中期経営目標は令和4年度における成果目標値である。)

- ① 施策1-1 地域国際化人材育成研修の実施（県委託） 【R04:61千円 R03:240千円】  
市町村及び市町村国際交流協会職員等を対象として、地域の国際化、多文化共生を担う人材を育成するための研修会を実施する。  
《中期経営目標：参加者数/令和元年度からの累計430人 令和元年度から令和3年度までの実績298人》
- ② 施策1-2 地域国際化推進会議の開催 【R04:15千円 R03:12千円】  
県、市町村、市町村国際交流協会及び当協会が地域における多文化共生・国際化推進の観点から、課題の共有や連携を強化し、取組の活性化を図るための会議を県国際室との協働で県内4地域で開催する。  
開催時期：4月（予定）
- ③ 施策2-1（施策15） いわて国際化人材の登録・活用 【R04:65千円 R03:61千円】  
地域の国際化や多文化共生の地域づくりを進めるため、多様な分野の人材を登録し、通訳・翻訳、国際理解講座などの講師等として登録者を紹介する。
- ④ 施策2-2 ホストファミリーの登録・活用 【R04:10千円 R03:38千円】  
ホームステイの受入れにより外国人との交流を深めるため、ホストファミリーの登録を推進するとともに、各市町村国際交流協会や関連団体等と連携し、活動の機会を提供する。
- ⑤ 施策3-1（施策13、14、16、22）  
多言語ホームページによる情報提供（一部新規） 【R04:1,050千円 R03:170千円】  
協会ホームページ（Facebook、twitter、YouTube、メーリングリストを含む。）により、多言語でイベントの案内、生活情報、市町村国際交流協会や国際交流関係団体の活動情報について、スマートフォンやタブレットでも見やすく、検索しやすい形態で発信する。  
また、Webユーザビリティの改善を図り、効果的に情報を多言語で発信するためのプラットフォームとするため、WebデザインやCMS（コンテンツ マネージメント システム）の更新や導入について、専門家からのアドバイス等を得ながら、改修・変更の検討を進め、令和5年度における公開を目指す。  
言語：英語、中国語、日本語、必要に応じてベトナム語  
《中期経営目標：アクセ  
ス件数/238,000件 令和3年度見込 370,000件》
- ⑥ 施策3-2 多言語の国際交流情報紙の発行 【R04:942千円 R03:823千円】  
協会の事業の情報、多文化共生に関する情報、在住外国人が行う事業紹介等を掲載した国際交流情報紙を発行し、より多くの県民に国際交流に興味を持ってもらうとともに、県民と外国人住民とをつなぐきっかけをつくる。  
発行回数：年4回

⑦ 施策 3-3 国際交流・協力・多文化共生に関する図書や情報、物品の収集提供

【R04:221 千円 R03:221 千円】

- ア 国内外の国際交流・協力・多文化共生・留学等に関する図書や資料・教材を収集し、提供する。
- イ 各国大使館や政府観光局などを通じて国別、地域別の情報や資料を収集し、提供する。
- ウ 国別の物品（国旗、民族衣装、楽器、玩具など）を収集し、貸出を行う。
- エ 図書の廃棄基準を定め、それに沿いながら蔵書整理を進める。

⑧ 施策 3-4 いわて国際交流・国際協力、多文化共生リソースバンクの運用

【R04: 78 千円 R03:78 千円】

各地域で、効率的・効果的に国際交流や多文化共生の課題解決に取り組むことができるよう、リソースバンクに、県内の市町村や国際交流協会の地域の活動情報や成果物、関係機関等からの情報を随時掲載し、情報やノウハウの共有を図る。

⑨ 施策 4-1 国際交流センターの運営（県委託）

【R04: 14, 371 千円 R03:14, 401 千円】

国際交流等の情報提供、県民と外国人との交流、グローバル人材育成等の拠点施設である国際交流センターを運営するため、スタッフ及び国際交流補助員等を配置し、センター利用者への助言や支援、情報収集・提供や国際交流・国際理解の事業等を実施する。

スタッフ： 4名（英語対応）

県国際交流員（CIR）： 1名（週 1 日・英語対応）

国際交流補助員： 6名（英語、中国語、ベトナム語、スペイン語対応）

《中期経営目標：来館者数／73, 100 人 令和 3 年度見込 66, 000 人》

⑩ 施策 4-2 国際交流センター内の企画展示

【R04:79 千円 R03:79 千円】

国際交流センター内で、常設展コーナーを設ける。また、様々なテーマで企画展示を行うとともに、市町村国際交流協会、国際交流関係団体等の企画展示、活動紹介の機会を提供する。

⑪ 施策 5-1 国際交流関係団体連絡会議の開催

【R04:80 千円 R03:80 千円】

市町村国際交流協会や国際交流・協力・多文化共生に関わっている各団体の活動の活性化及び個別課題の解決に向け、相互の意見・情報交換等を行う。

開催時期： 2月（予定）

⑫ 施策 5-2 国際交流関係団体等の活動支援助成

【R04:1, 560 千円 R03:1, 560 千円】

県内の国際交流団体等が行う県民参加型の国際交流・協力・多文化共生の活動及び日本語教室の運営や外国人県民の生活支援に係る経費の一部を助成する。

⑬ 施策 6（施策 29-2） 国際交流関係団体等との共催事業の実施

【R04:181 千円 R03:100 千円】

《グローバル人材育成プロジェクト》

国際交流関係団体等が行う国際交流・協力・多文化共生の事業に対し、共催や後援等により支援する。

## 2 多文化共生の地域づくり

多様な文化を尊重し合い、日本人県民と外国人県民等が共に暮らしやすい環境の整備に取り組みます。

《長期ビジョン関連プロジェクト》

### 働く外国人支援プロジェクト、多文化共生の地域づくり（ダイバーシティ）プロジェクト

#### ① 施策 8-1 外国人との交流会の開催 【R04:525 千円 R03:265 千円】

県国際交流員や留学生、在住外国人等との協働企画により、定期的に外国人との交流会や語学コーナー等を国際交流センター及び県内各地域で開催し、在住外国人との交流を深める。

国際交流センター又はオンライン開催：第1土曜日：英語コーナー（1月を除く。）

第3土曜日：外国人との交流会（隔月）

#### ② 施策 8-2 「2022 ワン・ワールド・フェスタ in いわて」の開催

【R04:1,650 千円 R03:1,340 千円】

国際交流・協力・多文化共生について、広く一般県民に啓発普及を図るため、在住外国人等と連携・協働でのプログラムなど国際交流イベントを開催する。

〈アイーナ開催〉（予定）

日程：11月20日（日）

内容：県内外の外国人との交流等

#### ③ 施策 9-1 多文化共生地域づくりセミナーの実施（県補助）【R04:60 千円 R03:150 千円】

県民が外国人の多様性について認識を深め、外国人と共生するまちづくりについて考える契機とするため、多文化共生に配慮した地域づくりに関するセミナーを開催する。

#### ④ 施策 9-4 「身近な国際協力～フェアトレード」の実施 【R04:286 千円 R03:291 千円】

共生社会の実現と国際協力の意識啓発を図るため、国際協力機構（JICA 東北）や県内フェアトレード団体、企業等と連携しイベントを実施する。

#### ⑤ 施策 10 多文化共生地域づくりワークショップの実施（県補助）

【R04:392 千円 R03:180 千円】

##### 《多文化共生の地域づくり（ダイバーシティ）プロジェクト》

外国人の視点から地域が持つ新たな魅力を創出し、地域の活性化につなげていくため、地域づくりに関心のある方々を対象として、外国人とともに地域の国際化や多文化共生を切り口としたまちづくりについて考えるワークショップを実施する。

#### ⑥ 施策 11, 12 地域日本語教育推進事業（県委託） 【R04:7,438 千円 R03:8,159 千円】

##### 《働く外国人支援プロジェクト》

地域の一員として、外国人が自立した生活を送るために必要な日本語能力を身に付けられるよう、県内の日本語学習環境の整備を行う。

##### ア 日本語教室開設サポート

日本語教室空白地域における教室開設を促進するため、地域日本語教育コーディネーターの派遣等により日本語教室開設の走り出しを支援する。

##### イ オンライン日本語講座

外国人県民等を対象に、オンラインでの日本語学習機会を提供する。

##### ウ 日本語教育人材に対する研修

日本語教育の新たな担い手の掘り起こし、教育人材のスキルアップを目的として研修会を開催する。

**エ 日本語教室への巡回訪問、相談対応等**

支援を必要とする日本語教室に対して、地域日本語教育コーディネーターによる訪問、相談対応を実施する。

**オ 「やさしい日本語」普及セミナーの開催**

外国人との交流や意思疎通を行う上で有用とされる「やさしい日本語」の普及セミナーを開催する。

**カ 事業者向け啓発活動・情報発信**

商工団体が開催する外国人の雇用に関するセミナー等と連携し、事業者に対して外国人労働者への日本語教育の実施や配慮についての啓発等を行い、事業者における日本語教育の取組を促進する。

**⑦ 施策 12(施策 20) 日本語サポーターの登録・育成と活用 【R04:215 千円 R03:77 千円】**

在住外国人の様々な日本語学習ニーズに対応できるよう、日本語サポーターの登録・育成を行い、外国人の依頼に適した日本語サポーターの紹介を行う。

**⑧ 施策 12 なか東北連携地域日本語教育人材育成（新規） 【R04:152 千円】**

岩手県・秋田県・山形県3県の大学・国際交流協会・NPOとの連携協定に基づき、地域日本語教育専門人材を養成するとともに、地域の日本語教育の場において専門人材が活躍できるよう支援する。

**⑨ 施策 13、14（再掲）多言語ホームページによる情報提供 【R04:1,050 千円 R03:170 千円】**

**⑩ 施策 15（再掲）いわて国際化人材の登録・活用 【R04:65 千円 R03:61 千円】**

**⑪ 施策 16（再掲）多言語ホームページによる情報提供 【R04:1,050 千円 R03:170 千円】**

**⑫ 施策 17(施策 13、14、15、16、22) いわて外国人県民相談・支援センターの運営（県委託）  
【R04:8,910 千円 R03:8,984 千円】  
《働く外国人支援プロジェクト》**

在住外国人が安心して生活できるよう、日本語学習・医療・福祉・子育て・家庭内の問題等に関する事など、幅広い相談に対応するため、外国人相談窓口を設置するとともに、外国人相談専門員を配置し、関係機関とのネットワーク形成を図る連絡会議等を開催する。

相談窓口設置場所： 国際交流センター内

相談対応時間： 毎日（年末年始（12/29～1/3）・閉館日を除く。）9：00～20：00

対応言語： 英語、中国語、韓国語、ベトナム語、日本語

外国人相談マネージャー： 1名

外国人相談・支援専門員： 1名

外国人相談専門員： 4名（県内在住人数の多い中国語、韓国語、フィリピン人等英語、ベトナム語に対応、各1名）

**⑬ 施策 18 地域巡回相談 【R04:1,264 千円 R03:646 千円 一部上記県委託料に含む】**

相談マネージャー、外国人相談専門員、外国人相談・支援専門員等が地域を巡回し、市町村及び市町村国際交流協会と連携して地域でのイベント等において相談対応や情報提供を行う。

**⑭ 施策 19 専門家による相談 【R04:132 千円 R03:240 千円 一部上記県委託料に含む】**

在住外国人が抱える在留資格・諸手続などの問題を解決するため、岩手弁護士会並びに岩手県行政書士会との連携により定期相談を実施する。

開催場所： いわて外国人県民相談・支援センター

**ア 弁護士相談**

開催日： 奇数月第3水曜日 15：00～18：00

イ 行政書士相談

開催日： 毎月第2、第4金曜日 13:00～16:00

- ⑮ 施策 20 (再掲)日本語サポーターの登録・育成と活用 【R04:215千円 R03:77千円】
- ⑯ 施策 21 外国人患者受入体制構築事業(県補助) 【R04:1,470千円 R03:1,681千円】  
在住外国人や訪日外国人が安全、安心して過ごすことができるよう医療面での体制整備を促進するため、医療機関等における遠隔通訳サービスの試行など外国人患者受入支援の検討を進める。
- ⑰ 施策 22 (再掲)多言語ホームページによる情報提供 【R04:1,050千円 R03:170千円】
- ⑱ 施策 22 (再掲)いわて外国人県民相談・支援センターの運営(県委託)  
【R04:8,910千円 R03:8,984千円】  
《働く外国人支援プロジェクト》
- ⑲ 施策 23(施策 24) いわて災害時外国人支援体制構築事業(県委託)  
【R04:1,537千円 R03:1,705千円】  
災害時における外国人支援体制の構築及び外国人の防災意識の醸成を図るため、災害時多言語支援者の育成・登録や、災害時対応のための「やさしい日本語」の普及、災害時多言語支援窓口の体制整備等に取り組む。
- ⑳ 施策 25 外国人労働者受入体制整備事業(県補助等) 【R03:583千円 R03:600千円】  
《多文化共生の地域づくり(ダイバーシティ)プロジェクト》、《働く外国人支援プロジェクト》  
外国人労働者が暮らしやすい地域社会の整備を進めるため、多文化共生社会の実現に向けた普及啓発に取り組む。  
ア 外国人労働者等と地域との交流の促進  
外国人労働者等と地域住民とが相互理解を図るため、市町村及び市町村国際交流協会と連携し、交流の機会を提供する。  
イ 併せて、同地域交流イベント等において、外国人県民等の相談対応や情報提供を行う。(再掲)

### 3 次代を担う人づくり

グローバルな視点を持つ人材による活力ある地域づくりを目指します。

《長期ビジョン関連プロジェクト》

#### ① 施策 29-1 職業体験の受入れの実施

当協会の活動や国際交流・協力・多文化共生への理解を深め、就職意識の醸成にも資するよう、県内在住の大学生、高校生などを対象とする職業体験の受入れを行う。

#### ② 施策 29-2 (再掲)国際交流関係団体等との共催事業の実施 【R04:181千円 R03:300千円】

《グローバル人材育成プロジェクト》

#### ③ 施策 30 「いわてグローバル人材育成推進協議会」事業の運営(県委託等)

【R04:6,804千円 R03:6,752千円】

《グローバル人材育成プロジェクト》、《外国人留学生等就職活動支援プロジェクト》

「いわてグローバル人材育成推進協議会」の運営に関し、県と協働して事務局機能を担い、下記事業の円滑な推進を図る。

##### ア 海外派遣事業の実施

海外研修及び県内企業でのインターンシップの経験を活かして、地域に貢献する「グローバル人材」の育成に努める。《今年度の派遣については、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、上期・下期に分けて募集・実施する予定。》

《中期経営目標：支援制度を利用して海外留学した学生数/令和元年度からの累計13人  
令和3年度までの実績8人》

##### イ グローバルキャリアフェア及び外国人を対象としたインターンシップの実施

外国人留学生や外国語指導助手等の、日本語能力を持ち、日本文化や社会に一定の理解を有するグローバル人材の岩手県内での就職や定着を支援するため、関係団体と連携しながら、「グローバルキャリアフェア in 岩手」及び外国人を対象としたインターンシップを実施する。

《中期経営目標：/グローバルキャリアフェア参加者数 累計165人 令和元年度から令和3年度までの実績62人》

##### ウ 外国人や海外経験を有する日本人学生等と企業とのワークショップ等の開催

海外留学に関心の高い日本人学生や県内在住外国人と会員企業の関係者が参加するワークショップ及び企業訪問を実施し、世代や立場を超えた情報交流を行う。

#### ④ 施策 31-1 私費外国人留学生支援奨学金支給(県補助)

【R04:2,400千円 R03:2,400千円】

私費外国人留学生の経済的負担の軽減を図るため、奨学金を支給するとともに、「いわて留学生大使」に委嘱し、県内で行われる国際交流活動への積極的な参加を促進する。

支給期間：令和4年4月～令和5年3月

支給人数：10人

奨学金額：20,000円/月

#### ⑤ 施策 31-2 海外留学及び外国人留学生調査の検討(新規) 【R04:660千円】

海外留学に対しての意識などのニーズや外国人留学生の職業観などを把握し、今後の事業実施に際しての資料とするための「海外留学及び外国人留学生調査」の検討を行う。

⑥ 施策 32 海外研修員等のサポート（県委託）

【R04: 2, 282 千円 R03: ー 円】

県が海外から受け入れる海外自治体職員研修員及び海外技術研修員などの研修等が円滑に行われるよう、研修機関との連絡調整を行う。また、本県において充実した生活を送り、本県の良き理解者・支援者となるようサポートすると共に、海外県人会との交流を図る。

海外自治体職員研修員： 国／中国、研修先／県庁 〈来日未定〉

海外技術研修員： 国／ブラジル、研修先／盛岡市内（税理士法人、専門学校・日本語学科）